

取扱説明書

このたびは 弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

- 本製品は、弊社製ドライブレコーダーのオプション品です。
- 駐車時の録画をする場合に使用します。
- 車両のシガーソケットから電源を供給できない場合にも直結配線ケーブルとして使用することができます。
- 本製品の取り付けは、専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをお薦めします。

セット内容	主な仕様
・本体ケーブル(ケーブル長：約4m)×1	・定格入力電圧：12V/24V ・定格出力：DC5V-3.5A
・エレクトロタップ×2 ・取扱説明書(本紙)	・出力遮断入力電圧 (DC5V 出力を停止するバッテリー電圧) 12V 車：12.2V±0.1V 24V 車：24.4V±0.1V

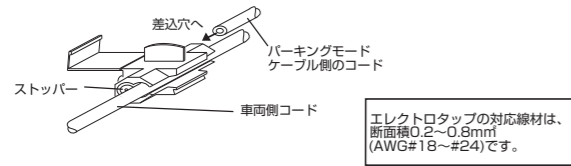
設置・接続の前に

- 配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。ただし、バックアップが必要な機器が取り付けられている場合はバッテリーのマイナス端子を外さないでください。この場合は専門店などへご相談ください。
- 配線・取り付け / 取り外しは専門技術者に依頼してください。取り付けと配線は専門的な技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 正式に取り付ける前に仮止め、仮設置をし基本動作や配線が正常にできることを確認してください。また、車の電装品が正常に動作することも確認してください。

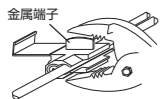
1. エレクトロタップを使った接続方法

・GND(黒線)以外は付属のエレクトロタップを使って接続してください。

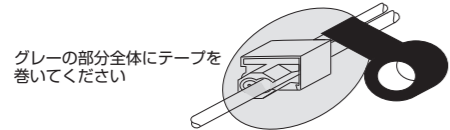
1. 車両側コードをエレクトロタップ側面よりはめ込み、パーキングモードケーブル側のコードを差し込み穴からストッパーまで挿入します。



2. プライヤー等で金属端子を完全に押し込み、接続後にカバーを倒しロックします。

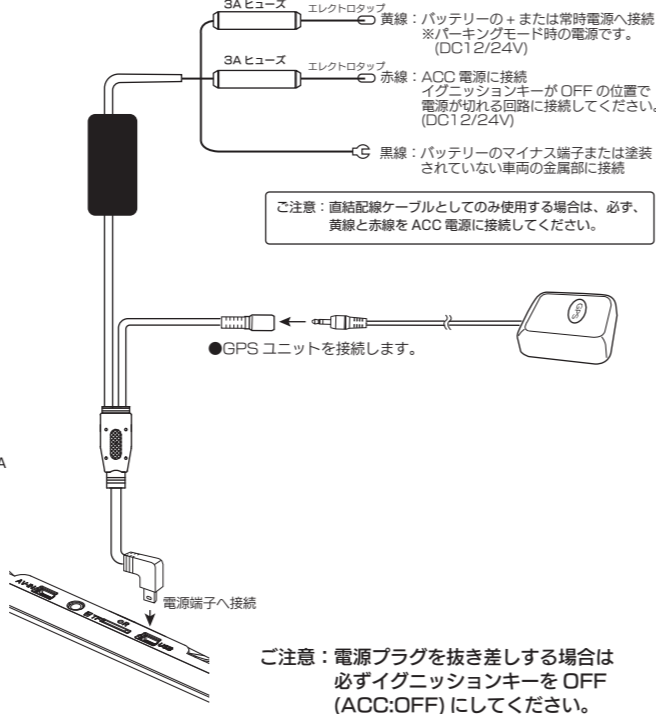


3. 最後に市販の絶縁テープを巻いて接続部を保護します。



2. 接続図

- パーキングモードケーブルのプラグは本体の電源端子に接続してください。
- 接続する場合は、市販の配線キットの使用をお薦めします。



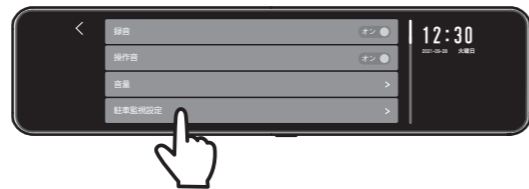
4. 設定手順 2

- 1.LCD スクリーンをタッチし、メニュー画面を表示させる

2. [電源] ボタンをタッチして録画を停止する

3. [設定] ボタンをタッチする

4. 設定画面が表示されます



5. 「駐車監視設定」をタッチして選択

6. 設定項目が表示されます

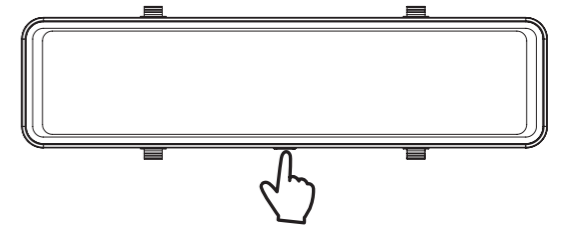


3. 設定手順 1 (必ず最初に行ってください)

パーキングモードの設定です。本体で設定します。本ケーブルを接続して電源を入れると、設定メニュー内に「駐車監視設定」が追加されます。
※設定方法はドライブレコーダーの取扱説明書の各種設定を参照してください。

1. ACC を OFF の状態で、電源プラグを本体に接続すると電源が入ります
(この状態では設定メニュー内に「駐車監視設定」は追加されていません)

2. 本体の電源ボタンを 3 秒以上長押しで一度、電源を OFF にする



3. エンジン进行 (ACC を ON) ※設定メニューに「駐車監視設定」が追加されます

4. 常時録画を開始します

ご注意
※駐車時のバッテリー電圧が12.2V(24.4V)以下の場合、パーキングモードは動作しません。電源がOFFとなる場合は、使用できません。バッテリーが劣化している可能性があります。バッテリーチェックを行ってください。
※本ケーブルからシガープラグ付電源コードに変更する場合は、変更する前に「駐車監視」の設定をオフにしてください。

- 駐車監視の設定

タッチして“オン”にします。必ず“オン”にしてください。

- 駐車監視時間の設定

駐車監視時間を“12時間”または“24時間”に設定します。

※バッテリー電圧が12.2V(24.4V)まで低下すると設定時間内であっても、自動的に電源がOFFになります。

- タイムラプスフレームレートの設定

1秒間に撮影するフレーム数を設定します。 設定値：1フレーム/秒(初期値)、2フレーム/秒、5フレーム/秒

※フレーム数が多いほど記録時間は短くなります。記録時間の目安はドライブレコーダーの取扱説明書を参照してください。

5. パーキングモードの動作

1. エンジン停止する(ACCをOFF)

「まもなくタイムラプスモードに入ります。」と液晶画面に表示され、約10秒後、画面が消えて駐車録画を開始します。



まもなくタイムラプスモードに入ります。

※パーキングモード中の録画ファイルは常時録画フォルダへ保存されます。

領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。

※駐車監視タイムラプス設定が1フレーム/秒の場合、1分の録画ファイルは約27.5分、2フレーム/秒の場合、約14分、5フレーム/秒の場合、約5.5分間の記録となります。

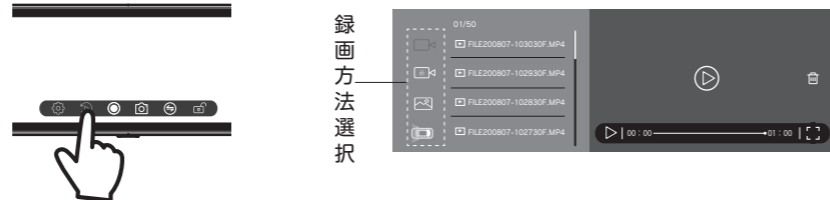
2. パーキングモードの終了 エンジンをかける(ACCをON)

ACCをONにすると液晶画面が表示され、常時録画を開始します。

駐車録画の再生

1. 録画中は、LCD スクリーンをタッチし、メニュー画面を表示させ “” ボタンをタッチして録画を停止する

2. メニュー画面で “” ボタンをタッチして再生モード画面にする



3. 録画方法を選択する

(1) 常時録画選択し、ボタンをタッチする。

常時録画

イベント録画

静止画

(2) 常時録画を選択すると、その録画ファイルが表示されます。

(3) フロントカメラ / リアカメラの切り替えボタンをタッチしてカメラを選択します。

(4) ファイル画面上をスライドして、再生したいファイルを選択します。

常時録画ファイル

ファイル名をタッチすると再生を開始する

※通常モードの常時録画ファイルとパーキングモード時の駐車録画ファイルは常時録画フォルダ内に保存されます。ファイル名の日時により駐車録画ファイルを選択してください。

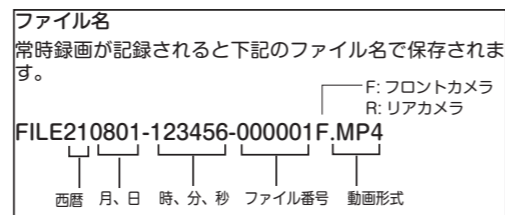
4. ファイル名をタッチすると再生を開始する

※ 録画の再生を開始します。再生を一時停止するときは、“” ボタンをタッチしてください。(|| マークが▶に変わります) 一時停止状態でもう一度、“▶” ボタンをタッチすると再び再生を始めます。

再生中画面



時間スライダーをドラッグすることができます。



再生中画面 (全画面)

再生モード画面の時間スライダー横の “” ボタンをタッチすると、全画面表示になります。



“” ボタンをタッチすると、再生中のファイルを削除します。

“” ボタンをタッチすると、1 つ後のファイルを再生します。

“” ボタンをタッチすると、1 つ前のファイルを再生します。

“” ボタンをタッチすると、再生モード画面に戻ります。

5. 再生の終了

※ 再生モード画面で設定画面左上の “<” をタッチすると録画モードに戻り録画を開始します。オート録画がオンの場合は無操作が続くと録画を開始します。



専用ビューアー画面で見える場合は FC-DR-MS22 の取扱説明書の “専用ビューアー画面で見える” を参照してください。